



集落支援だより

皆さんこんにちは！

地域おこし協力隊集落支援担当の井上です。

今月は奥川で行われた体験活動やイベントについて紹介します。



地域おこし協力隊 集落支援担当
いのうえ とも 井上 朋 隊員

奥川で田植え体験

5月26日に、奥川で田植え体験を実施しました。今回の田植え体験には県外の大学生や社会人の皆さん、総勢27人が集まりました。当日は、朝ごはんを奥川みらい交流館と一緒に食べてから出発しました。最初に田んぼへ水を流すための水路を見学し、その後、実際に田んぼに入り、手植えをしていきました。初めて田植えをした参加者はその貴重な経験に感動していました。



また、お昼には奥川のお米を使ったおにぎりを食べ、地元の人と参加者の交流が行われました。参加者からは、「また参加したい！」「次の人足

も来ます！」という嬉しい声が届きました。

奥川七観音ウォーク

6月2日に、奥川地区で七観音ウォークが開催されました。当日はあいにくの雨で足元が悪い中でしたが、福島大学の学生と一般の皆さんにご参加いただきました。奥川地区の各地にある観音様を巡り、参加者は歴史を学びながら楽しくウォーキングをしていました。



N高生が西会津に

令和6年3月7日に西会津町と連携協定を締結した学校法人角川ドワンゴ学園が運営するN高等学校の生徒が、職業体験として町を訪れました。

本プログラムは「『生きる』と『生かされる』を知る」というテーマのもと、奥川地域づくり協議会が主体となりました（応募は99人）。



3日間のプログラムでは、自炊をしたり、西会津町を舞台にしたドキュメンタリー映画を観て、町の未来について議論したりしました。プロダ

ラム終了後のアンケートでは、「将来の生き方について考えるきっかけになった」などの意見があり、生徒たちはとても満足したようでした。

